

平成26年度教育研究活動報告書

氏名	西村 剛	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経営学）	職位	教授
専門分野	経営学史、企業倫理学、経営組織論、経営史		
Ⅰ 教育活動			
本年度担当科目			
学部	経営学総論 経営史 経営学入門 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 基礎演習		
大学院	経営学特論		
Ⅱ 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
（1）〈学位論文〉「経営組織論の性格と類型 ー経営経済学的組織論の構築に向けてー」1998年（立命館大学）			
（2）〈著書〉西村剛『経営組織論序説』晃洋書房 2003年			
（3）〈著書〉片岡信之編著『日本の経営学説Ⅱ』（経営学史学会叢書）文眞堂 2013年（共著）第2篇第3章「北川宗藏」pp.162-189. pp.162-181.（西村担当）			
（4）〈著書〉田中照純編著『ニックリッシュ』（経営学史学会叢書）文眞堂 2012年 第7章「企業倫理とニックリッシュ」pp.166-200.			
（5）〈著書〉田中照純・劉容菁・西村剛編著『企業倫理を歩む道』晃洋書房 2010年 第4章「企業倫理と労働問題」pp.85-110			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
（1）〈論文〉鉄道産業のビジネスモデルに関する一考察 ー阪急グループ創設者小林一三の電鉄事業を事例としてー『経済情報論集』VOL14 No.1、pp.99-115。			
（2）〈辞典〉吉田和夫・大橋昭一監修 深山・海道・廣瀬編『最新 基本経営学用語辞典（改訂版）』同文館出版、2015年。11項目担当			
（3）〈著書〉片岡信之編著『日本の経営学説Ⅱ』（経営学史学会叢書）文眞堂 2013年（共著）第2篇第3章「北川宗藏」pp.162-189. pp.162-181.（西村担当）			
（4）〈著書〉田中照純編著『ニックリッシュ』（経営学史学会叢書）文眞堂 2012年 第7章「企業倫理とニックリッシュ」pp.166-200.			
（5）〈学会発表〉「ニックリッシュ理論の現代的意義 ー労働力再生産の視点からー」日本経営学会関西西部会第598回例会 2013年（2013年6月15日）			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）日本とドイツの経営学説史			
（2）日本経営史			
（3）企業倫理（労働倫理、ワーク・ライフ・バランス）			
研究テーマの進捗状況	現代企業論研究会出版予定の原稿（企業倫理、労働倫理、人的資源管理）の執筆、研究会での報告などを中心に進行中です。		
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
日本経営学会、経営学史学会、日本比較経営学会、労務理論学会、観光学術学会			